

GI GA スクール構想の実現に向けた計画書

令和3年3月

善通寺市教育委員会

目次

(1)ICT 活用計画及び達成状況を踏まえたフォローアップ計画	3
■ICT 活用について	3
■臨時休校や分散登校期間中等におけるICTを活用したオンラインによる学習支援	3
■指導体制の強化や働き方改革(校務の効率化)への対応	3
■達成状況を踏まえたフォローアップ	3
(2)通信ネットワーク環境整備について	4
(3)学習者用コンピュータ配置について	4
(4)計画の取扱い等に関する事項	5

(1)ICT 活用計画及び達成状況を踏まえたフォローアップ計画

■ICT 活用について

<2019 年度>(状況)

- ・小学校4～6学年、中学校全学年において週1回程度～月1回程度活用。

<2020 年度>(現状及び目標)

- ・中学校において、整備後、週1回～1日1回程度活用
- ・小学校においてはプログラミング教育に関連した授業を中心に活用。整備後に対象学年に応じた活用方法を検討、検証し、週1回程度活用。
- ・端末の整備については、2020 年度中に全学年を対象として行う。
- ・各校代表者による ICT 活用検討委員会にて、活用法について検討を行う。

<2021 年度>(目標)

- ・小学校4～6学年、中学校全学年において、各クラス1日2～3回以上活用。
- ・小学校1～3学年においては各クラス週1回以上活用。
- ・各校代表者による ICT 活用検討委員会にて、活用状況および活用法について情報交換を行い、活用目標の見直しを適宜行う。

<2022 年度>(目標)

- ・小学校4～6学年、中学校各学年において、各クラス1日4回以上活用。
- ・小学校1～3学年においては各クラス1日1回以上活用。
- ・各校代表者による ICT 活用検討委員会にて、活用状況および活用法について情報交換を行い、活用目標の見直しを適宜行う。

■臨時休校や分散登校期間中等におけるICTを活用したオンラインによる学習支援

- ・Web 会議システムを利用した朝の会等の集会を実施、健康状態の把握
- ・学習支援ソフト等を用いて課題の配信・回収・レビューを実施
- ・感染症による休校時等においては、Web 会議システムを利用し、同時双方向の遠隔・オンライン教育を実施

■指導体制の強化や働き方改革(校務の効率化)への対応

- ・ICT 支援員を以下の予定で配置し、授業支援、校務支援、環境整備、校内研修等のサポートを行う。

2020 年度・・・4校に1人

2021 年度・・・4校に1人

2022 年度・・・4校に1人

■達成状況を踏まえたフォローアップ

- ・各校代表者によるICT 活用委員会にて、各学校の活用状況をとりまとめて、課題および改善策等について検討する。利用状況の実態により、必要に応じてICT活用に関する研修を実施。また、各校、各学年における活用事例の報告や活用検討などを行い、ICT 活用のための情報共有および活用を促進する体制を整える。

（２）通信ネットワーク環境整備について

○校内LAN整備計画

- ・市内小、中学校に1Gbps対応の校内LAN環境を整備済。
- ・インターネット回線については、令和2年度中にリプレースを行い、現在の教育委員会のサーバーを経由した集約型の構成から、各学校に敷設する光回線にてクラウド経由で接続する構成へと切り替え、同時接続時の負荷軽減及び1台あたり2Mbps 程度の通信速度を確保する

（３）学習者用コンピュータ配備について

1人1台学習者用コンピュータの配置については、表1および表2のとおり、2020年度中に整備済み（2020年1月末時点で整備完了）。

表1 各年度の整備台数

		2018年度		2019年度		2020年度	
		計画	実績	計画	実績	計画	実績
整備台数（台）		—	200	—	115	1636	1636
うち補助事業分		—	—	—	—	1550	1550
うち新規分		—	—	—	—	1550	1550
うち更新分		—	—	—	—	0	0
うち補助以外分		—	200	—	115	86	86
うち新規分		—	200	—	115	86	86
うち更新分		—	0	—	0	0	0
学年別台数（台）	小1	—	0	—	0	0	0
	小2	—	0	—	0	232	218
	小3	—	0	—	0	284	284
	小4	—	0	—	0	248	248
	小5	—	0	—	0	282	282
	小6	—	0	—	115	152	152
	中1	—	200	—	0	27	41
	中2	—	0	—	0	211	211
	中3	—	0	—	0	200	200
	うち特別支援学級分	—	0	—	0	0	0
	うち特別支援学校分	—	0	—	0	0	0
	予備	—	0	—	0	0	0
OS別台数	Windows又はこれと同等程度（予定）	—	0	—	0	0	0
	Chrome OS又はこれと同等程度（予定）	—	0	—	0	0	0
	iPad OS又はこれと同等程度（予定）	—	200	—	115	1636	1636
	その他OS	—	0	—	0	0	0
	未定	—	0	—	0	0	0
（別通信方式）台数	LTE対応端末	—	0	—	0	0	0
	Wi-Fiのみまたは未定	—	200	—	115	1636	1636

備考：2017年度までに小学校で280台、中学校で40台の学習者用タブレット端末を整備済み。

表 2 1 台あたりの生徒児童数

	2018年度		2019年度		2020年度	
	計画	実績	計画	実績	計画	実績
累計整備台数（台）	－	520	－	635	2,271	2,271
うち自主財源・地方財政措置分	－	520	－	115	86	86
1台当たり児童生徒数(人)	－	4.5	－	3.7	1.0	1.0
自主財源・地方財政措置分1台あたり児童生徒数(人)	－	4.5	－	20.2	27.0	27.0

※累計整備台数欄には、各年度末時点で整備済みの学習者用の端末の総数（2018年度以前の整備台数分も含む）を記載。

（４）計画の取扱い等に関する事項

- ・ 本計画を、将来的に自治体が策定予定の「学校教育情報化推進計画」の一部として活用する。
- ・ 本計画は、総合教育会議や教育委員会会議等に諮った上で、自治体のホームページ等で公表する。